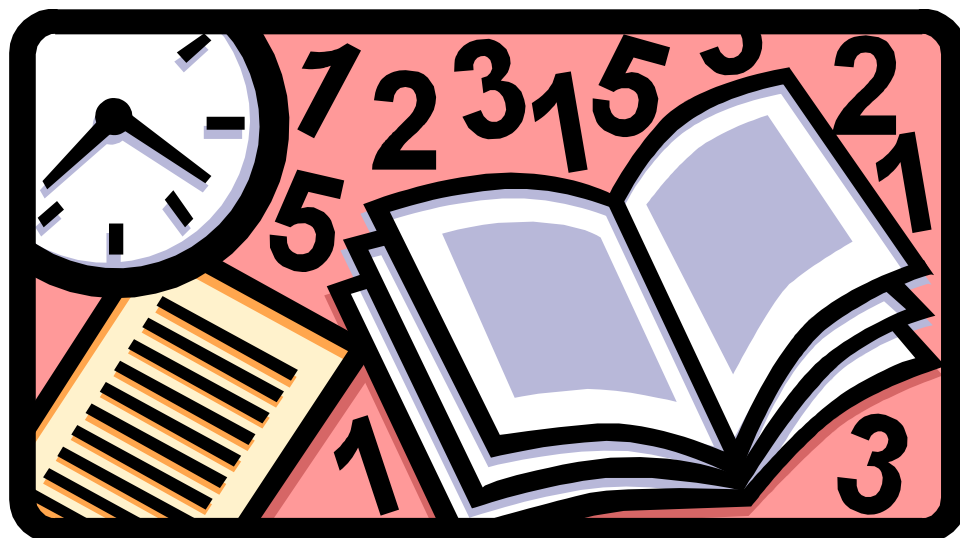


手とり・足とりシリーズ
~ 初心者完全マスター
HTML実践編 ~



作: Happy な主婦

無料レポート「手とり・足とりシリーズ ~初心者完全マスターHTML実践編~」をダウンロードいただきましてありがとうございました。

最初に、、、

このレポートを公開するにあたり、レポートの特性上、その効果を保障するものではありません。またすべての方に当てはまる情報でもありません。

当レポートをご利用する際は、すべて自己責任にてご利用くださいますよう宜しくお願い致します。

尚、当レポートにより万が一、何らかの損害、トラブル等が生じた場合であっても、その責任は一切の責任は負えません。

ご利用の際は、すべてご利用者様のご判断でお願い致します。

また、当レポートの著作権は、放棄していません。
無断転載、無断使用、第3者への公表などは、一切禁止しております。

また、当レポートで引用している情報に関しては、その運営者やサイトに既存いたします。

記載している引用部分のお問い合わせはお受けできません。
問い合わせは直接、その運営者やサイトをお願いします。

HTML って聞いたことあると思います。

でも「なんかプログラムみたいで素人の私には無理だわ～」と諦めてしまっていないですか？

基本的なタグ（*1）を使うだけであなたのブログやホームページが見やすくわかり易く変わります。

苦手意識の壁を越えて一歩前に踏み出してみましょ。

「一歩踏み出してみたら以外に簡単だったわ」ということもよくあることです。

ブログやホームページは文字や画像で作られていますね。

この文字や画像をどんな風に表示したいのかをブラウザ（*2）に教えてあげるのがHTML（*3）です。

HTML は『HTML 言語』といいます。

「言語」そうなんです、ブラウザの言葉に訳す「言語」なんです。

例えば、日本語を英語にしてみると、、、

「こんにちは」は「HELLO」。

「はい」は「YES」

「いいえ」は「NO」

「とてもよい」は「VERY GOOD」

このくらいの英語は中学生でも知ってますね。

このくらいの英語でもなんとか伝わったりするものです。

このくらいの「HTML」を覚えてブラウザと片言でも会話するだけでブログやホームページが見やすくなります。

ホームページは、ホームページビルダーで作れるし、ブログは投稿すればだいたいどこに表示はされる。

でもちょっとイジりたいけどイジれない。

痒いところに手が届かない時にちょっと書けたら気持ちいいですよ。

それでは、「HTML の基礎」を始めますよ準備はいいですか？

・ ・ ・とその前にちょっとだけ準備をしましょうね。

次の線から線の間をコピーしてメモ帳に貼り付けてください。
貼り付けたら「test.html」と名前を付けてデスクトップに保存してください。

```
<HTML>
    <head>
        <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html;
charset=Shift_JIS">
        <meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript">
        <title> 1.ここにタイトルを入れます。 </title>
    </head>
    <body>
        2.ここに本文(内容)が入ります。
        今日はとてもいい天気ですね。夕方からは雨が降るみたいですよ。
    </body>
</html>
```

メモ帳なので*.txtと入っていますが、これは消してください。

「test.html」の.の後ろの「html」は拡張子(*4)といいます。
この拡張子は、Windowsの場合は「htm」でも可能ですが
世界基準で考えると「html」になっている方がいいでしょう。

さて、これで準備は完了です。

次のページから実際に「test.html」を使ってお勉強しましょう！

この先は[説明編] [実践編]の構成で説明をした後に実践をして確認しながら進みます。

< 基礎知識 >

- * 1 **タグ**：タグは英数半角で書きます。<>のことをタグといいます。半角であれば、大文字でも小文字でも問題ありません。
- * 2 **ブラウザ(ウェブブラウザ)**：インターネット上の情報を表示し閲覧するソフトウェア。
- * 3 **HTML**：HyperText Markup Language (HTML、ハイパertextマーク付け言語、ハイパーテキスト・マークアップ・ランゲージ)は、ウェブ上のドキュメントを記述するためのマークアップ言語。
- * 4 **拡張子**：ファイルの名前(ファイル名)の末尾につけられたファイルの種類を識別するための文字列。

参考資料：[フリー百科事典『ウィキペディア \(Wikipedia\)』](#)

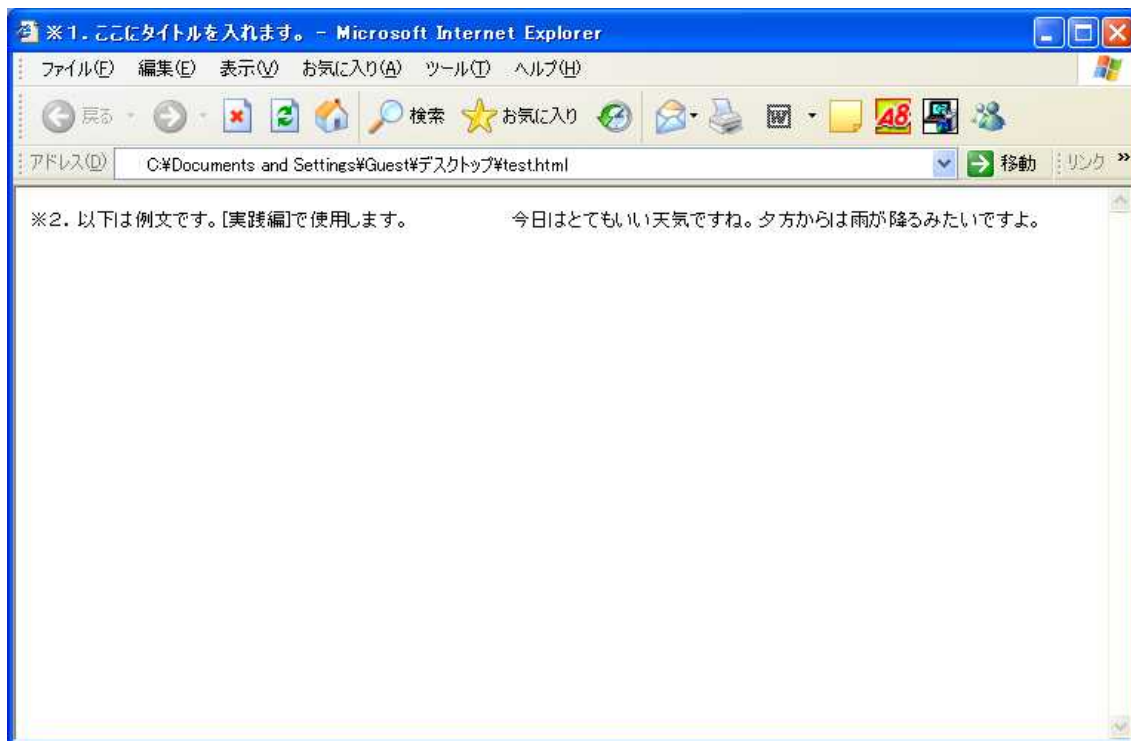
まずは、基礎中の基礎から！

まずは、どんな風に表示されるか確認します。

デスクトップにある「test.html」をダブルクリックします。

ブラウザが起動して、「test.html」の内容が表示されます。

こんな風に表示されていますか？



1. 改行

[説明編]

「文章を読みやすくする為に改行を入れたいな」

ワードやホームページビルダーではEnterキーを押すだけで改行が入りますね。

ブログによっては、Enterキーだけで自動的に改行は挿入されて更新されるものもあります。でも自動で入らないブログやプラグイン、フリーエリア等での改行は自分でする必要がある場合があります。

そんな時は、改行したい場所に

と入れましょう。

これだけでブラウザ上では改行して表示されます。

[実践編]

実際に先ほど作成した「test.html」で試してみましょう。

メモ帳で「test.html」を開いてください。

注意：ダブルクリックするとブラウザで表示されてしまいます。

メモ帳では改行されていてもブラウザでは改行されていませんね。

2. 以下は例文です。[実践編]で使用します。

の下にある この文章を改行してましよう。

今日はとてもいい天気ですね。夕方からは雨が降るみたいですよ。

「夕方」の前に
を追加してみました。

今日はとてもいい天気ですね。
夕方からは雨が降るみたいですよ。

を追加したら上書き保存をしてください。

では確認してみましょう。

デスクトップにある「test.html」をダブルクリックしてください。

開いたままになっている方は、「更新」ボタンを押すか「F5」キーを押してください。

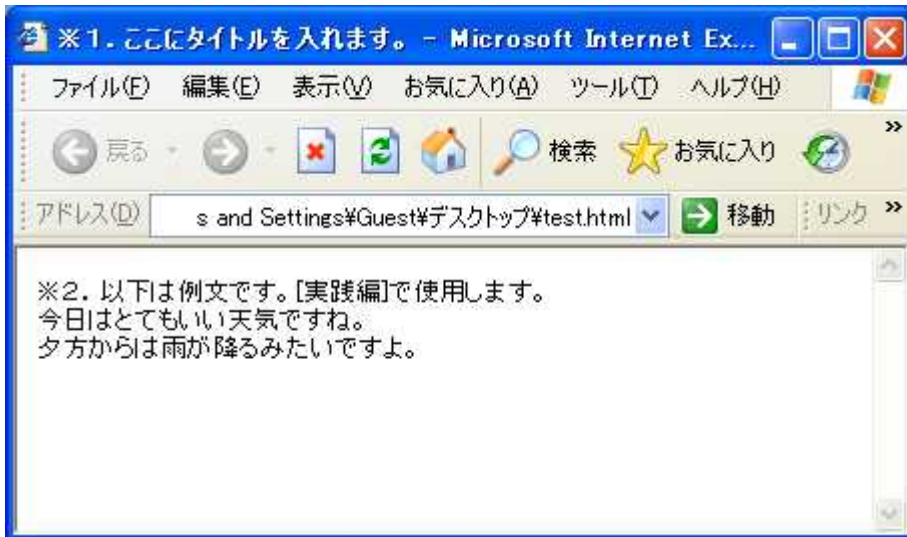
ポイント1：「F5」キーは、「更新」と同じ動作をします。たまに動かない場合もあります。

こんな風に表示されましたか？



ついでに「 2. 以下は例文です。[実践編]で使用します。」の後ろも
を入れちゃってください。

改行した「test.html」こんな風になってますか？



さっきよりは見やすくなったけど、なんかまだ見づらいですね。
ということで次はこれを勉強します。

2. 段落 <P>

[説明編]

改行だけだと見辛い文章ってありますね。

あとあまりにも行間にスペースがないと読み辛いですね。

こんな時、先ほど勉強した
をたくさん続けるという方法もありますが

数が多くなりすぎると今度は、ソースが見づらくなってしまいますね。
ここでは、段落<P>を使って行を変えてみましょう。

[実践編]

先ほど、

2. 以下は例文です。[実践編]で使用します。

の後ろに
を追加して貰いました。その
を<P>に変えてください。

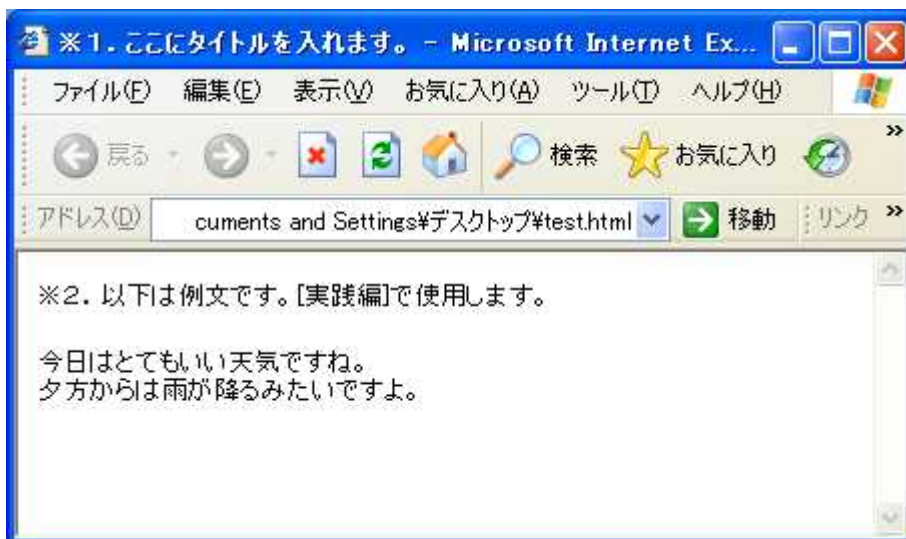
2. 以下は例文です。[実践編]で使用します。

2. 以下は例文です。[実践編]で使用します。<P>

<P>に変更したら上書き保存をしてください。

では確認してみましょう。

ブラウザの「更新」ボタンを押すか「F5」キーを押してください。



さっきより見やすくなりました。

<P>は一つでも機能しますが、確実な書き方は以下のように段落をする文の前後にタグをつけます。見え方は殆ど変わりません。

```
<P> 2 . 以下は例文です。[実践編]で使用します。 </P>
```

ポイント2：タグは通常、2つセットになっています。後ろのタグには/（スラッシュ）をつけてこのタグが終わりだということをブラウザ教えます。ただ
のように一つでも機能するタグもあります。

3 . 太字 ~

[説明編]

強く強調したい時に使用するのがこのタグです。

HTMLの初期、太字は ~ が使われていましたが、最近では ~ が使われることが多くなっているようです。

[実践編]

さっそく実践してみましょう。

「いい天気」を強調したいので太字にしてみましょう！

```
今日はとても<B>いい天気</B>ですね。
```

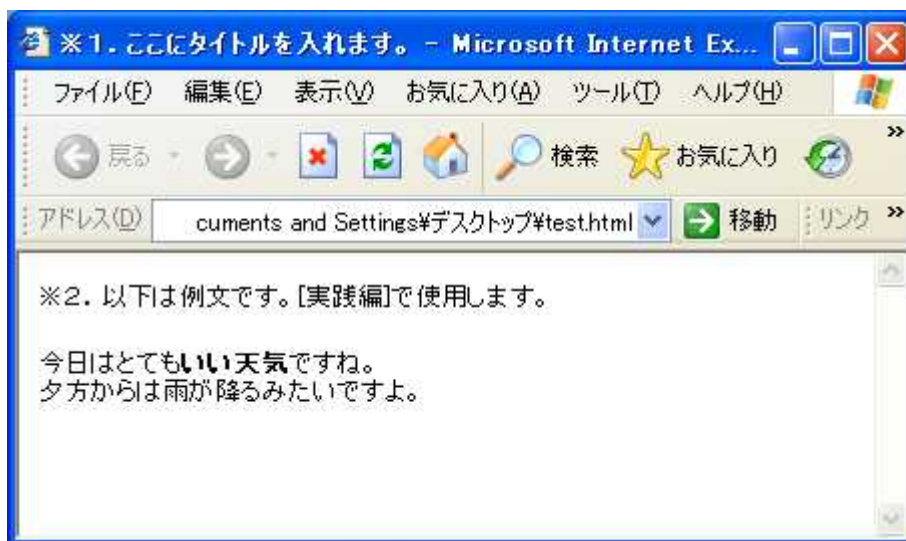
または

```
今日はとても<STRONG>いい天気</STRONG>ですね。
```


またはを追加したら保存してください。

では確認してみましょう。

ブラウザの「更新」ボタンを押すか「F5」キーを押してください。



こんな風になりましたか？

強調されて「いい天気」に目がいきますね！

4. 文字の大きさ <H1>~</H1>

[説明編]

次はもっと強調するために文字を大きくしてみましょう。

文字を大きくするには<H1>~</H1>を使います。Hの後ろの数字は1~6に変えることで文字の大きさを調節することが出来ます。1が大きく6が小さくなります。(1>3>6)

文字の大きさを変更するタグはもう一つあります。~です。SIZEの後ろの数字は1~7に変えることで文字の大きさを変えられます。<H1>とは逆で7が大きく1が小さくなります。(1<3<7) 3が普通の文字の大きさです。

[実践編]

さっそく実践してみましょう。

「いい天気」を強調したいので大きくしてみましょう！

今日はとても<H1>いい天気</H1>ですね。

または、

今日はとてもいい天気ですね。

<H1>またはを追加したら保存してください。

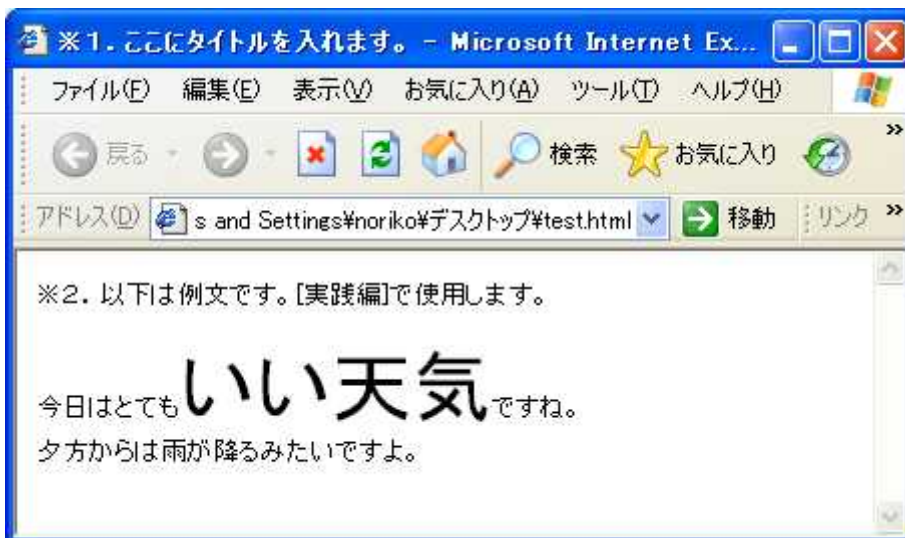
では確認してみましょう。

ブラウザの「更新」ボタンを押すか「F5」キーを押してください。

<H1>の場合



の場合



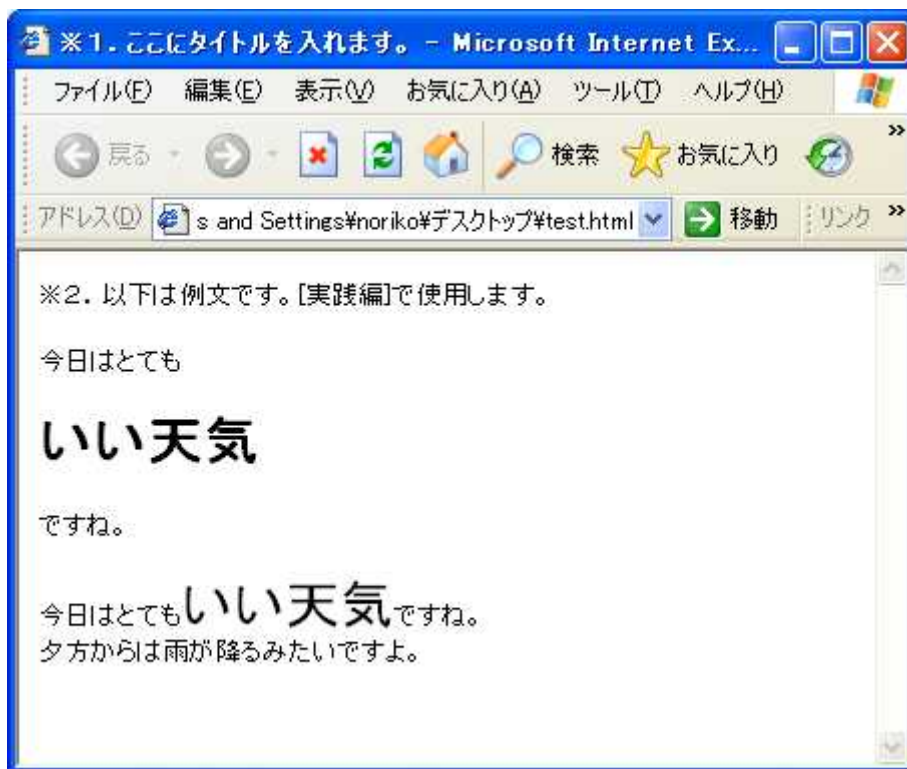
あれれ・・・？結果が違いますね。

<H1>は改行？段落？までされてしまってますね。

それに比べるとは行はそのまま「いい天気」が大きくなりました。

文字の大きさも違いますね。<H1>よりもの法が大きいようです。

<H1>とを並べてみました。



だいたい同じくらいになったかな？

<H1>はタイトルなどに使ったりするといいかもしれませんね。

文章の途中を大きくしたい場合は、が向いているようです。

ポイント3：には SIZE だけでなく COLOR も指定することができます。

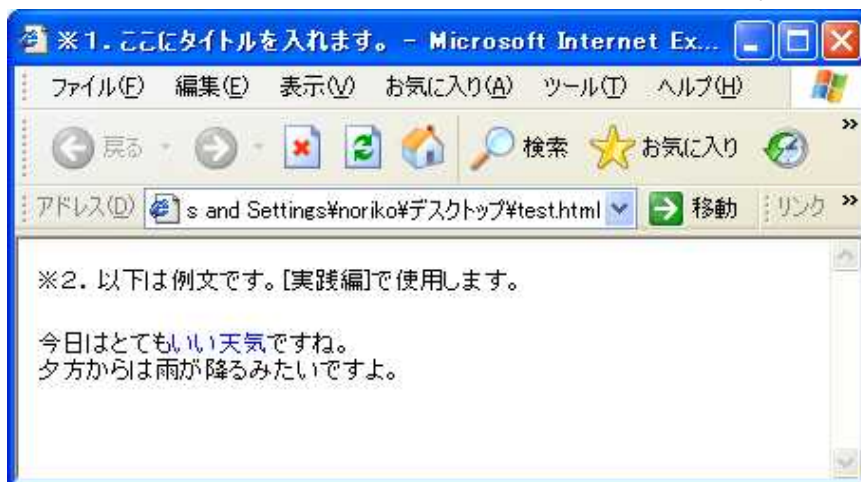
その場合は、こんな風に書きます。 ~

色は 216 色から指定できます。他には RED, BLUE, GREEN, PINK 等は

このまま指定することができます。

では、色を指定して見ましょう。

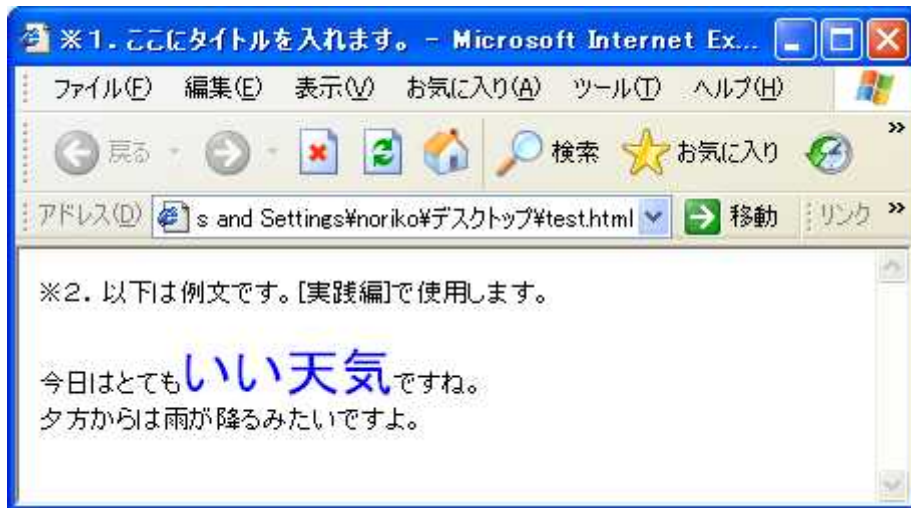
 ~ にしたら保存してくださいね。



あ、、、ここは文字の大きさだったのにフォントの色まで説明してしまいました(>_<) せっかくなので文字の大きさ&色にしてみましょう。

```
<FONT SIZE=6 COLOR=BLUE>いい天気</FONT>
```

こんな風に書きます。



こんな風になりましたか？

ただの文字よりもインパクトがつかましたね！！

5. 斜体 <i> ~ </i>

[説明編]

文字の装飾として大きくしたり色を付けたりと勉強してきましたね。

次は斜めにしてみましょう！

もうだいたいわかってきましたね！これも斜体になりたい箇所をタグで挟むだけです。

斜体にするには、<i>~</i>で挟みます。この<i>は italics の I のようです。

同じ機能のタグで~があります。これは Emphasis の略だそうです。

[実践編]

もう手順はおわかりですね~。

「いい天気」を斜体にしてみましょう。

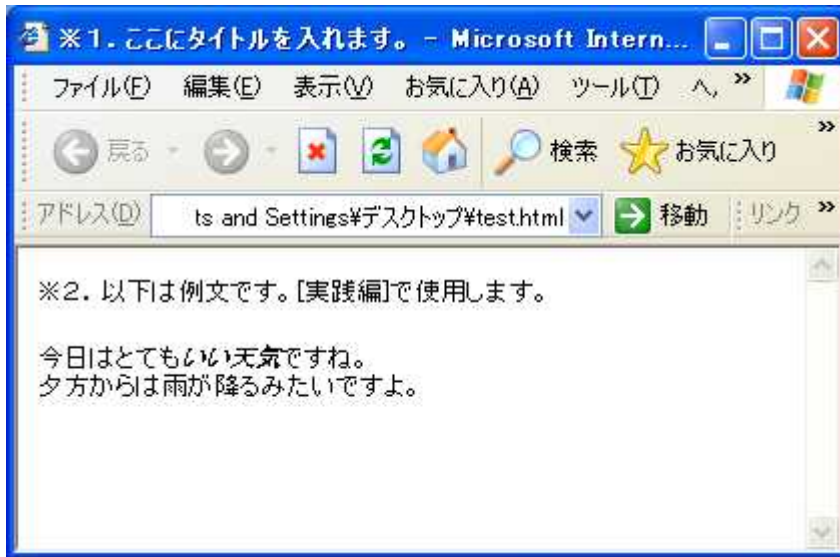
```
<i>いい天気</i>
```

または

```
<EM>いい天気</EM>
```

保存して、確認しましょう。

こんな風に表示されましたか？

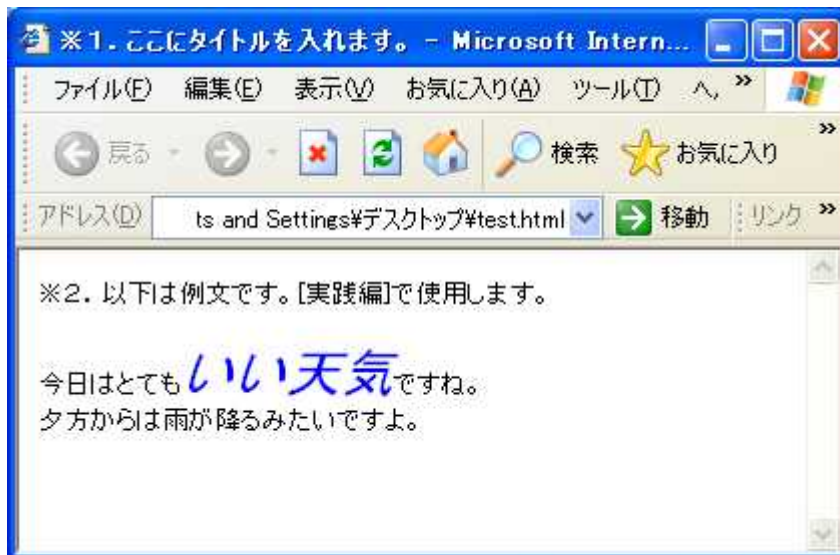


先ほど学習したと組み合わせてみましょう。

```
<I><FONT SIZE=6 COLOR=BLUE>いい天気</FONT></I>
```

```
<FONT SIZE=6 COLOR=BLUE><I>いい天気</I></FONT>
```

こんな風にどっちが先でも結果は同じです。



注意：こんな書き方は止めましょう。

```
<FONT SIZE=6 COLOR=BLUE><I>いい天気</FONT></I>
```

これでも表示されますが、HTMLが長文になった時にエラーの原因になる可能性があります。

6. 下線 <U> ~ </U>

[説明編]

ここまで文字の装飾を勉強してきましたね。太字・文字の大きさ・斜体。
そして最後に、この下線で装飾を終わりにしたいと思います。
文字の大きさや太さを変えることで文字を強調してきました。
学生の時、テストで重要なところに下線を引く。ってやりませんでしたか？
ここ重要！でラインマーカーを引いたり。
下線を引くには、<U> ~ </U>で挟みます。この<U>はアンダーのUのようです。

[実践編]

「いい天気」に下線を引いてみましょう。

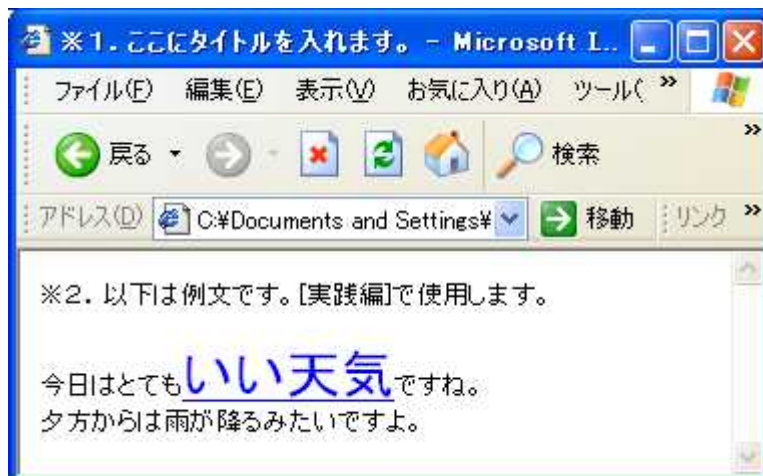
```
<U>いい天気</U>
```

保存して、確認しましょう。こんな風に表示されましたか？



これも組み合わせでこんな風にもなります。

```
<FONT SIZE=6 COLOR=BLUE><U>いい天気</U></FONT>
```



7. 画像

[説明編]

前項までは文字について説明しました。でもホームページといえればやっぱり画像ですよね。画像を貼り付けてみましょう。画像を貼り付けるにはを使います。このタグも一つで機能します。

好きな画像を使ってもいいですし、用意するのが面倒な場合は以下のアドレスから沖縄のシーサーをダウンロードしてください。

<http://image.blog.livedoor.jp/happyplanwork/imgs/6/e/6ee6f964.JPG>



こんな画像です。

ポイント4：画像のダウンロード方法を簡単に説明します。

上記のアドレスにアクセスするとこんな感じで表示されます。

画像の上にマウスを持って行って右クリックします。

「名前を付けて画像を保存」をクリックすると保存場所を聞いてくるので「test.html」と同じ場所に保存してください。(特に変更していなければデスクトップです。)



これで準備はできました。次はいよいよ実践です！

[実践編]

画像を貼り付けるには、こんな風に書きます。

特に画像名を変更していない場合は、「6ee6f964.jpg」になります。

画像ファイル名は、ダブルコーテーション(")で囲みます。

「今日はとてもいい天気ですね。」の後ろに書いてみましょう。

```
今日はとても<u>いい天気</u>ですね。 <IMG SRC="6ee6f964.jpg">
```

保存して、確認しましょう。こんな風に表示されましたか？



ブラウザによっては表示が多少変わります。

ちょっと見辛いので「今日はとてもいい天気ですね。」の後ろに最初に勉強した
を入れるとこんな感じになりますね。



8. アンカーリンク ~

[説明編]

さてあと少しで終わりです。もう一息頑張ってください。

インターネットといえば「リンク」ですね。

この「リンク」を設定するのがアンカーリンクです。

リンク先アドレスは、ダブルコーテーション(")で囲みます。

[実践編]

先ほど貼り付けた画像からリンクを張ってみましょう。

```
<A HREF="http://www.yahoo.co.jp"><IMG SRC="6ee6f964.jpg"></A>
```

保存して、確認しましょう。こんな風に表示されましたか？



画像の周りに紫色で枠が出来ているのがわかりますか？

一度、行ったことのあるアドレスだったりすると紫色になってまだ行ったことのないアドレスだと青色で表示されます。でもこの画像の枠って普段あまり見ませんね。あまり格好よくないので消している方が多いようです。

せっかくなので枠を消してみましょう。この枠を消すにはの画像ファイル名の後ろに半角スペースと border=0 を追加してください。

```
<A HREF="http://www.yahoo.co.jp"><IMG SRC="6ee6f964.jpg" border=0></A>
```

保存して、確認しましょう。こんな風に表示されましたか？



9. タイトル <TITLE> ~ </TITLE>

[説明編]

では作ったページにタイトルをつけましょう。

タイトルは、ブラウザの一番上にある青いバーに表示されている文字のことです。

<TITLE> ~ </TITLE>の間に入力します。

[実践編]

「<title> 1.ここにタイトルを入れます。 </title>」の「 1.ここにタイトルを入れます。」を消して自由にタイトルを付けてください。

例題では、沖縄のシーサー画像を使ってみたので「こんにちは、シーサー」にしてみます。

```
<title>こんにちは、シーサー</title>
```

保存して、確認しましょう。こんな風に表示されましたか？

タイトルが変わったのわかりますか？



10. 追加情報 <META>

[説明編]

これは、そのページの情報を追加するタグです。使用する言語を教えたり、スタイルシートやスクリプトを使用する場合などに<META>で情報を追加します。またブラウザや検索エンジンのロボットに情報を与えたりするので、検索エンジンで上位を狙う方はこのタグをイジったりします。あとは、ちょっと難しくなってしまうので更に詳しく知りたい方は、以下のページを参考にしてください。

とほほのWWW入門：<http://www.tohoho-web.com/html/meta.htm>

